

・・・口腔ケア・シンポジウム・・・

80歳で20本以上自分の歯があるいわゆる「8020」達成者数は東京都ですでに50%を超えるまでになっています。こうした方々が自身で口腔ケアをすることが困難になると瞬く間に口腔崩壊を起こし、歯牙破折や根尖病巣を惹起することになり抜歯対象となるケースが多くなります。ところが、高齢で施設入所や在宅療養されている方は全身状態が悪化していることから抜歯が必要であっても消極的になりがちです。「あぜりあ歯科診療所」では近隣の高次医療機関と連携して全身管理下での抜歯や入院での抜歯を行っています。

そこで、今回高次医療機関と連携して処置した症例などを紹介しながら、要介護者への抜歯の必要性について考えてみたいと思います。

記

日 時： 平成31年2月28日（木）19:00～20:30

場 所： 豊島区歯科医師会館3階ホール

東京都豊島区南大塚2-37-1（下図参照）TEL:03-3946-7696

主 催： （公社）東京都豊島区歯科医師会

参加費： 無 料

講 演： 「要介護者への抜歯の必要性について」

講師： 都立大塚病院 口腔科

田中 潤一 先生 伊藤 亜希 先生

問い合わせ先：

あぜりあ歯科診療所（9:00～17:00）

tel：3987-2425

